

営農支援課、岩槻（南部エリア）担当の渡邊です。

今年3月、岩槻地区に岩槻農産物共販センター(集出荷場)が竣工され、稼働しています。岩槻農産物共販センターでは主に、小松菜・山東な・ほうれん草・トマト・ネギ・枝豆などが出荷されており、より多くの農産物の生産・出荷拡大に向けて、日々取り組んでおります。

そのような中で、生産者より茄子のJA出荷について相談がありましたので、生産者宅に出向き、JA出荷のコストや利便性についての説明から、出荷資材・病害虫防除の相談を行い、今年度よりJAへの出荷が始まりました。また、既存の農産物についても、生産・出荷拡大を図ることを目的とした農業施設等の導入を後押しするため、補助金申請のサポートをさせていただいております。

また、花卉類の出荷も始まり、今後は新たにブロッコリー・ケールなどの出荷も予定されていますので、組合員の手取確保のため、日々TAC活動に邁進していきます。



荷造りされた茄子



岩槻農産物共販センター内 出荷の様子